

国交付金を活用した平成29年度実施事業の効果検証

No.	交付対象事業の名称	事業概要	交付金の種類	実績額 単位:円	本事業における重要業績評価指標 (KPI)					本事業終了後における実績値		今後の方針
					指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果		
1	中海・宍道湖・大山圏域ブランド化プロジェクト～山陰まんなか共和国の挑戦～ 【平成28年度採択事業】	圏域インバウンド機構の設立、山陰いいものマルシェプロジェクト、三大都市圏等に向けた圏域PR、圏域インバウンド対策事業を展開した。	地方創生推進交付金 (1/2)	2,175,000 (1,087,000)	指標①	圏域への観光客入込数	33,372,500	人	H30.3	27,445,058	地方創生に相当程度効果があった	引き続き、認定された地域再生計画『中海・宍道湖・大山圏域ブランド化推進プロジェクト』に基づき、地方創生推進交付金を活用して取り組むこととしている。
					指標②	圏域での外国人宿泊客数	100,341	人	H30.3	117,397		
					指標③	山陰いいものマルシェ来場者数	150,000	人	H30.3	101,000		
2	中海・宍道湖・大山圏域のローカルToグローバルイノベーション 【平成28年度採択事業】	「中海・宍道湖・大山圏域産学・医工連携推進協議会」を立ち上げ、ニーズ・シーズのマッチングから開発支援、製品化、販路拡大など、どの段階からでも相談・助言できる体制を構築し、圏域における新産業の創出を図った。	地方創生推進交付金 (1/2)	1,425,000 (712,000)	指標①	医療機器等の実用化件数	2	件	H31.3	1 (評価は30年度以降)	地方創生に効果があった	引き続き、認定された地域再生計画『中海・宍道湖・大山圏域のローカルToグローバルイノベーション』に基づき、地方創生推進交付金を活用して取り組むこととしている。
					指標②	支援事業の相談件数	100	件	H30.3	78		
					指標③	研究事業へのマッチング件数	5	件	H30.3	0		
3	名峰「大山」とともに生きる・鳥取県西部圏域の広域観光推進プロジェクト 【平成28年度採択事業】	【伯耆国「大山開山1300年祭」推進事業】 日本遺産のストーリー、日本刀・たたらなど新たな地域資源の魅力の磨き上げ、シーズンを通じた誘客イベントの試行的実施、旅行商品開発、大山ブランド商品・料理のPR、その他伯耆国「大山開山1300年祭」プレ・イヤーイベントの実施・各種広報媒体を通じた情報発信により、国内外からの注目を高め、誘客促進を図った。	地方創生推進交付金 (1/2)	6,098,000 (3,049,000)	指標①	観光入込客数 (「鳥取県西部圏域の観光入込客数」から変更あり)	10,720,000	人	H30.3	9,230,000	地方創生に相当程度効果があった	引き続き、認定された地域再生計画『名峰「大山」とともに生きる・鳥取県西部圏域の広域観光推進プロジェクト』に基づき、地方創生推進交付金を活用して取り組むこととしている。
					指標②	外国人宿泊者数 (「鳥取県西部圏域の観光入込客数」から変更あり)	126,702	人	H30.3	140,530		

※事業効果については、国の事業実施報告(様式)の記載に準ずる。

地方創生に非常に効果的であった	例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
地方創生に相当程度効果があった	例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
地方創生に効果があった	例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
地方創生に対して効果がなかった	例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合